

佐藤誠宏君 (1期生)

『経営1年目、多忙。でもこれから、です。』



就農日：平成26年4月1日 就農地：新ひだか町静内中野町 就農作物：ミニトマト

この町に来て早くも2年が過ぎましたー。

この間、地域の関係者の方々に支えられ、ここまで来ることができました。

振り返れば“あっ”という間という感じもしますが、長かったような気もします。

今日までお世話いただいているこのオーナー(農家さん)には土地、施設、機械等
営農開始に当たり必要なもの一式を貸していただき、さらにパートさんもこれまでと同
様一緒に働く環境をご提供いただいております。本当にありがたい事です。

今年は、経営の引き継ぎの年ということもあり、昨年同様、ビニールハウス(16棟)にミ
ニトマト作付けしました。今年は五月は特に雨の少ない好天が続いたこともあり収穫は
少し早くなりました。

現場では、この収穫作業だけではなく温度管理ほかやらなければならないことだら
けです。時間との闘いみたいなのところもありますが、自分がやりたい栽培方法等を現場
でしっかりやれたときは、農家になった実感といいますか嬉しさが込み上げてきます
ね。

こちらへ来る前に埼玉で農業を経験したことと、ここでの研修期間(2年間)が、経営
をやるにあたり本当に役に立っています。農業は自然相手であり毎日が違う条件とな
ってきます。そう、本を読むだけでは分からないことだらけですね。

今年の目標は、「黒字経営」にすること。経営をする上では経費は抑え、収益はしっ
かり。ミニトマトは一粒たりとも無駄にしません！

来年(平成27年)は、労働力の分散等を視野に入れた作型に変更するなどより効率
的な経営を心掛けるなかでしっかりとした収益を確保したいですね。